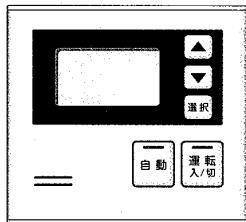
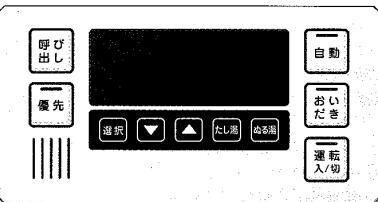


99大阪ガス

給湯暖房機 リモコンセット

138-R 310型
138-R 311型 (増設リモコン)

取扱説明書



△ 危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガスにご連絡ください。

U220-1255×01(01)
04.02(02)



060 00012 52752 0

ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
ご使用の給湯暖房機本体の取扱説明書も併せてご覧ください。
取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからなくなったりしたときお読みください。
この製品は国内専用です。

もくじ

はじめに	1
安全のための注意	
必ずお守りください	2
各部のなまえとはたらき	
浴室リモコン	3
台所・増設リモコン	5
準備してください	
初めて使うとき	7
時計を合わせる	8
給湯を使うとき	
お湯を使う	9
給湯温度を変える	11
優先スイッチの使いかた	12
おふろを沸かすとき	
自動運転のはたらき	13
自動運転でおふろを沸かす	15
ふろ設定水位(湯量)を変える	17
ふろ設定温度を変える	19
保温時間を変える	21
自動運転のコツ	22
おふろをあつくする	23
おふろのお湯をふやす	25
決めた時刻におふろを沸かす	27
予約時刻の変更をする	29
予約運転をやめるとき	30
予約運転のコツ	31
セルフクリーン機能	32
暖房を使うとき	
暖房を使う	33
浴室暖房を自動運転と連動させる	35
暖房の運転音を下げる	36
その他の機能	
ゆらぎのシャワー	37
音声やメロディの大きさを変える	39
リモコンの節電設定をする	41
浴室から人を呼びたいとき	42
ふろの試運転について	43
点検・お手入れ	
点検のポイントとお手入れ	44
故障かな?と思ったら	
修理を依頼される前に	44
故障表示	45
サービス	
アフターサービスについて	46

はじめに

本書の使いかた

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。

使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

本書の構成

本書は、以下の10の項目から構成されています。

(※表紙に「もくじ」を設けてあります。)

安全のための注意 本品を使用する上での注意事項を記載しています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

各部の名前とはたらき リモコンの各部の名称と機能を記載しています。

準備してください 最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。

給湯を使うとき 水栓やシャワーでお湯を使う場合の操作方法を記載しています。

おふろを沸かすとき おふろを沸かす方法を記載しています。

暖房を使うとき 浴室暖房や暖房運転に関する情報を記載しています。

その他の機能 付加的な機能を記載しています。

点検・お手入れ 快適に長く使用していただくためにお客様にしていただきたいお手入れの方法を記載しています。

故障かな?と思ったら リモコンに関する症状別の対処方法や、故障表示に関する情報を記載しています。リモコンの調子が変だなと思ったらお読みください。

サービス アフターサービスに関するお知らせを記載しています。

※下記の記載については、機器本体の取扱説明書の該当ページも併せてご参照ください。

記 載

本体取扱説明書の項目名

安全・快適にご使用いただくためにぜひお読みいただきたい内容	「安全のための注意」
お客様がご使用の機器本体の品名・製品のタイプ	「品名」
お客様がご使用の機器本体の各部の名称	「各部のなまえとはたらき」
凍結予防の方法	「凍結予防」
機器本体の点検やお手入れの方法	「点検・お手入れ」
機器本体の症状別の対処法	「故障かな?と思ったら」
仕様表・能力表	「仕様」
アフターサービスや保証、機器の修理、移設に関する内容	「サービス」

本書で使用する絵表示について



..... 参照ページおよび参考箇所



..... 用語説明



..... 仕組みの説明



..... 使いかたのヒント

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、2ページを参照してください。

必ずお守りください

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味



一般的な危険
警告
注意



必ず行うこと



一般的な禁止



ぬれ手禁止



高温注意

お願い

リモコンの取り扱いに注意

- 台所リモコンおよび増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
- お子様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。
故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
故障の原因となります。

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

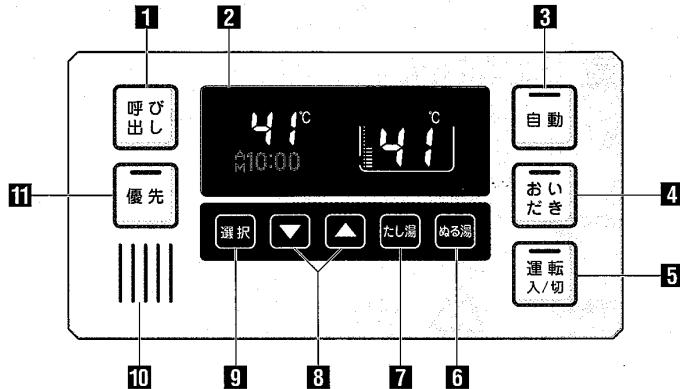
- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
画像や音声が乱れることがあります。

お手入れの際の注意

- けがには十分ご注意ください。
- リモコンを化学ぞうきんやアルカリ性洗剤・ベンジン・シンナーでぬいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。
変色や変形する恐れがあります。

浴室リモコン

リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。



1 呼び出しスイッチ
台所リモコンから「呼び出し音」を鳴らします。
□P42

2 表示画面
□P9～

3 自動スイッチ／ランプ(赤)
「自動運転」を行います。
□P13・15～16・22・24・30

4 おいだきスイッチ／ランプ(緑)
浴槽のお湯をあつくします。
□P13～14・22～24

5 運転(入/切)スイッチ／ランプ(緑)
「入」にすると給湯できます。おふろを沸かしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
□P9～

6 ぬる湯スイッチ
おふろに水をたします。
□P25

7 たし湯スイッチ
おふろにお湯をたします。
□P26

8 アップ／ダウ nsスイッチ
給湯温度を調節します。
□P11
機能選択モードのときに、各機能の入・切、調節を行います。
□P17～21・32～35・37～39・41・43・44

9 選択スイッチ
機能選択モードへの移行、解除を行います。
□P17～18・19～21・32～33・35・37～39・41

10 スピーカー
□P42

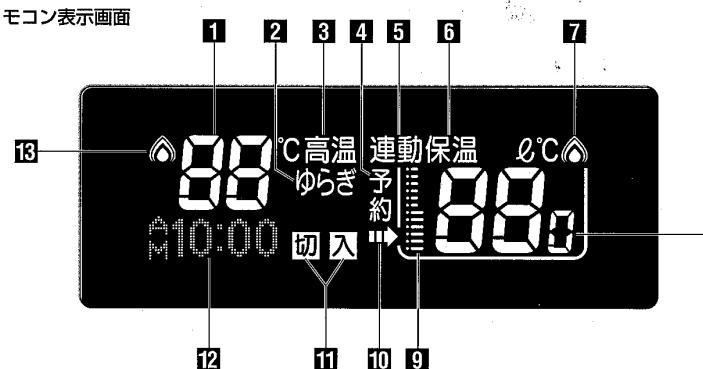
11 優先スイッチ／ランプ(オレンジ)
どちらのリモコンで給湯温度を変更できるかを切り替えます。
□P10～12

ビット リモコン操作時のご注意／取り扱い時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ビット」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ビット」という操作確認音を確かめてください。
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- 浴室リモコンは、運転スイッチを「切」にした場合、表示画面はすべて消します。

3 各部のなまえとはたらき

浴室リモコン表示画面



1 給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。
□P9～11・38

2 ゆらぎ表示
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。
□P38

3 高温表示
給湯温度が 60 ℃に設定されているときに表示します。
□P11

4 予約表示
予約運転中に点灯します。
□P28

5 運動表示
浴室暖房とふろ自動運転の運動設定を「入」にしたときに点灯します。
□P35

6 保温表示
保温中に点灯します。
□P16・28

7 ふろ・暖房燃焼表示
おいだき中や暖房運転中に点灯します。
□P16・33～35

8 ふろ温度表示(単位の℃を含む)
自動運転やたし湯の設定温度を表示します。
□P15・20

9 水位表示
自動運転中の水位・湯量のめやすを表示します。
□P15・17～18

10 ふろ運転表示
□P16・24～26

11 「入」・「切」表示
機能選択モードでの各機能の状態（「入」・「切」）を表示します。
□P32～33・35・36・37・41

12 時計表示
現在時刻を表示します。
□P8

故障表示
機器や使用方法に不具合があった場合には、故障表示が点滅します。
□P45

機能選択モード表示
機能選択モードのときに、現在選ばれている機能を表示します。
選択機能一覧：

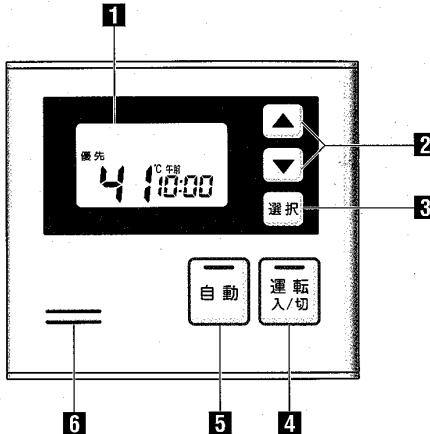
暖房 □P33
ふろ温度 □P20
ふろ湯量 □P17

連動 □P35
ゆらぎ □P37
保温 □P21
セルフクリーン □P32

13 給湯燃焼表示
給湯中に点灯します。
□P10・16・26

台所・増設リモコン

リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。



1 表示画面
□P8~

2 アップ／ダウンスイッチ
給湯温度を調節します。
□P11

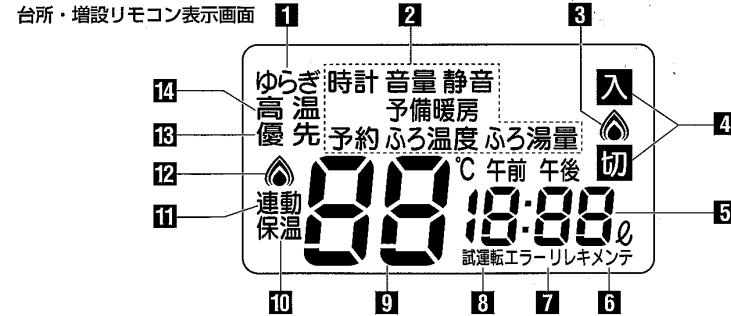
機能選択モードのときに、各機能の入・切、調節を行います。
□P8・17~20・30・33~34・36・39

3 選択スイッチ
機能選択モードへの移行・解除を行います。
□P8・17・19~20・27~28・29~30・33・36・39

4 運転(入／切)スイッチ／ランプ(緑)
「入」にすると給湯できます。おふろを沸かしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
□P9~

5 自動スイッチ／ランプ(赤)
「自動運転」を行います。
□P13・15~16・22・24・30

6 スピーカー
□P42



1 ゆらぎ表示
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。
□P38

2 機能選択モード表示
機能選択モードのときに、現在選択されている機能が点滅します。
選択機能一覧：
時計 □P8
音量 □P39
静音 □P36
予備暖房 □P33
予約 □P27~30
ふろ温度 □P20
ふろ湯量 □P17
※138-R 311型増設リモコンには「時計」「予約」「静音」のメニューはありません。

3 ふろ・暖房燃焼表示
おいただき中や暖房運転中に点灯します。
□P16・33~35

4 「入」「切」表示
機能選択モードでの各機能の状態(「入」・「切」)を表示します。
□P27~30・33・36

5 時計表示
現在時刻を表示します。予約運転の操作をしているときは、予約運転完了時刻(湯はりが完了する時刻)を表示します。
□P8・28~30

6 メンテ表示
メンテモニタ表示中に点灯します。
□P43

7 エラーリキ表示
エラー履歴表示中に点灯します。
□P43

8 試運転表示
自動試運転中に点灯します。
□P43

9 給湯・ふろ温度表示
給湯設定温度を表示します。ふろ温度を設定しているときには、ふろ設定温度を表示します。
□P9~11・20

10 保温表示
保温中に点灯します。
□P16・28

11 運動表示
浴室暖房とふろ自動運動の運動設定を「入」にしたときに点灯します。
□P35

12 給湯燃焼表示
給湯中や湯はり中に点灯します。
□P10・16・26・38

13 優先表示
この表示が点灯している場合、点灯しているリモコンで給湯温度の変更ができます。
□P10~12

14 高温表示
給湯温度が60℃に設定されているときに表示します。
□P11

リモコン操作時の注意／取り扱い時の注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。リモコンには水がかからないようにご注意ください。
- 台所・増設リモコンは、運転スイッチを「切」にした場合、表示画面は時計表示以外すべて消灯します。

初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

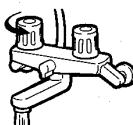
① 給水元栓を全開にする。

機器の下方に給水元栓があります。



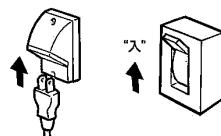
② 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

お湯の使用場所。



③ 電源プラグをコンセントに差し込む。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)

機器付近の壁・分電盤。



④ ガス栓を全開にする。

機器の下方にガス栓があります。



⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

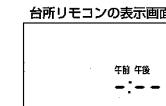
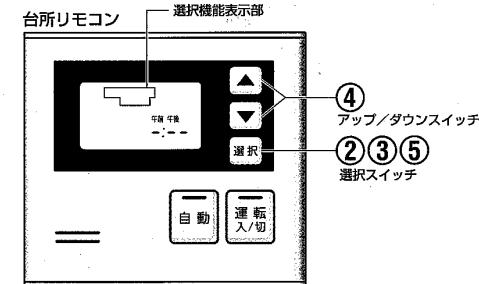


時計を合わせる

最初にお使いのときは時計合わせをしてください。

台所リモコンで設定します。(浴室・増設リモコンにはこの機能はありません。)

時計合わせをしていないと、予約運転ができません。



① 電源プラグをコンセントに差し込む。

*運転スイッチは「入」にしないでください。

電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と、右図の表示が点灯します。

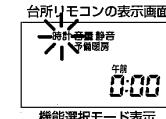
② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が点滅します。

③ 続けて選択スイッチを押して、「時計」を点滅させる。

④ □または△スイッチを押して、現在時刻を合わせる。

□△スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、操作が完了します。

選択スイッチを押した瞬間に、秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。

*選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分以上経過すると、自動的に設定が完了します。

運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに時刻表示が点灯します。

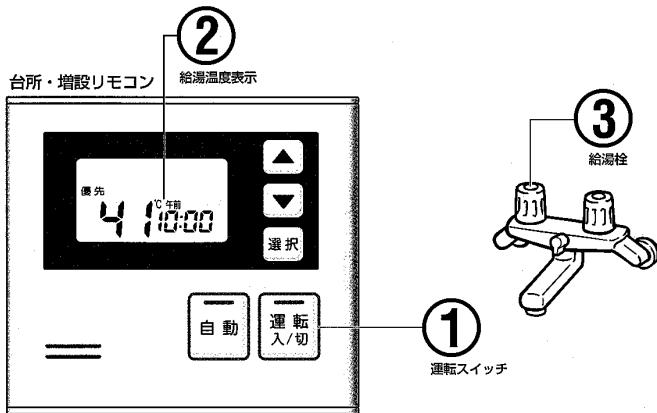
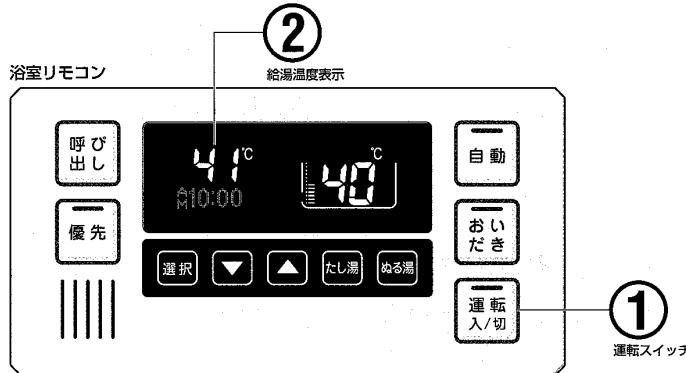


ヒント 時刻合わせについて

- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 停電したり電源プラグを抜いたときの再通電時には、表示に戻ります。設定をしなおしてください。

お湯を使う

どのリモコンでも操作できます。



① 運転 ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押します。運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示または優先ランプ(オレンジ)が点灯します。

□P12 「優先スイッチの使いかた」



② 給湯温度表示を確認する。

右図は41℃の設定した例です。

給湯温度を変えるときは…

□P11 「給湯温度を変える」

台所・増設リモコンの表示画面



浴室リモコンの表示画面



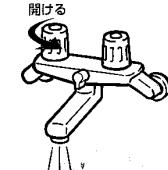
③ 浴室のシャワー栓や給湯配管先の給湯栓を開けてお湯を出す。

給湯栓を開けると、給湯燃焼表示が点灯し、しばらくしてお湯が出てきます。

給湯栓を閉じると、給湯燃焼表示が消え、お湯が止まります。

*湯量を絞りすぎると(毎分約2リットル以下にする)と燃焼を停止します。

*一時止水など、湯量を極端に少なくした場合に高温のお湯が出ることがありますのでご注意ください。



仕組み 給湯について

- リモコンの運転スイッチが「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して機器の寿命を短くします。
- 給湯温度が高い場合は、リモコンの温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。
- 一時止水など、湯量を極端に少なくした場合に高温のお湯が出ることがありますのでご注意ください。

仕組み 排気口から湯気?

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸氣であり、機器の故障ではありません。

警告

お湯を使うときはやけどに注意

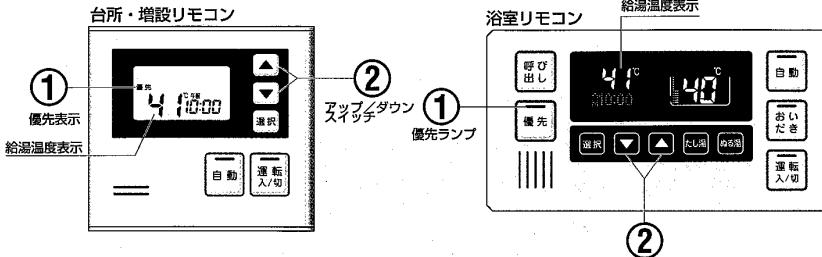
- お湯を使用している本人以外(特に小さなお子さまなど)は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。



高温注意

給湯温度を変える

どのリモコンでも操作できます。
お買上げの際、給湯温度は42℃に設定してあります。



① 優先表示または優先ランプが点灯しているのを確認する。

□P12「優先スイッチの使いかた」

② □または△スイッチを押して、給湯温度を設定する。

- △スイッチを押すと温度が上がるメロディーと共に、「給湯温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
- スイッチを押すと温度が下がるメロディーと共に、「給湯温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。



仕組み 給湯温度のめやす



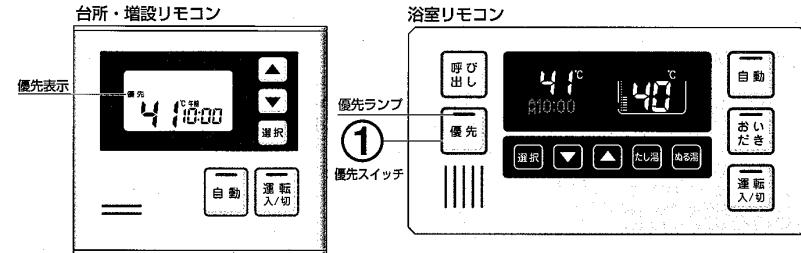
- または△スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- 調節できる温度は35℃~60℃の15段階です。
- 37℃~48℃の範囲では、1℃きざみで1回スイッチを押すと1℃変わります。
- 右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
- 一部の機種では35℃に設定できません。また、低い給湯温度で設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。
- 給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」「給湯温度を60℃に設定しました」とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。
- 一度設定した給湯温度は変更するまで記憶しています。(停電があった場合も給湯温度は記憶されます)
- サーモスタット式水栓をご使用の場合は…

□「必ずお守りくださいー水栓について」
(機器本体の取扱説明書を参照してください)

●一時止水など、湯量を極端に少なくした場合に高温のお湯が出ることがありますのでご注意ください。

優先スイッチの使いかた

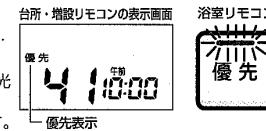
浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します(ひとつの機器に接続されているすべてのリモコンで常に同一の給湯温度を表示します)。そのため、お湯を使用中、他の人が給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の(優先権のある)リモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。



① 浴室リモコンの優先スイッチを押す。

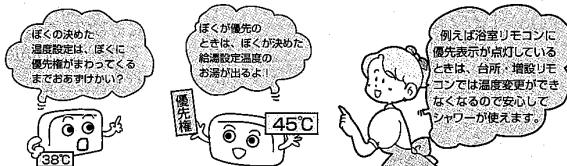
- 優先スイッチを1回押すたびに、優先権が、浴室リモコン→台所・増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。
- 浴室リモコンが優先になった場合は、優先ランプがオレンジ色に光ります。

台所・増設リモコンが優先になった場合は、優先表示が点灯します。



仕組み 給湯設定温度の優先権

- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。



- 給湯温度の変更以外は、どのリモコンでも、優先権に関係なく設定したり使用することができます。
- 優先でない方のリモコンで給湯温度を変更しようとして□または△スイッチを押すと、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。

※運転「切」の状態から運転「入」にしたときには、運転スイッチが押された側のリモコンが優先権を持ちます。



警告

お湯を使うときはやけどに注意

- 給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。他の人がお湯を使っていると、そのお湯の温度も変わるためにやけどすることがあります。
- 優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。



高温注意

自動運転のはたらき

自動スイッチを押すだけの簡単操作で、おふろ沸かしは全ておまかせです。

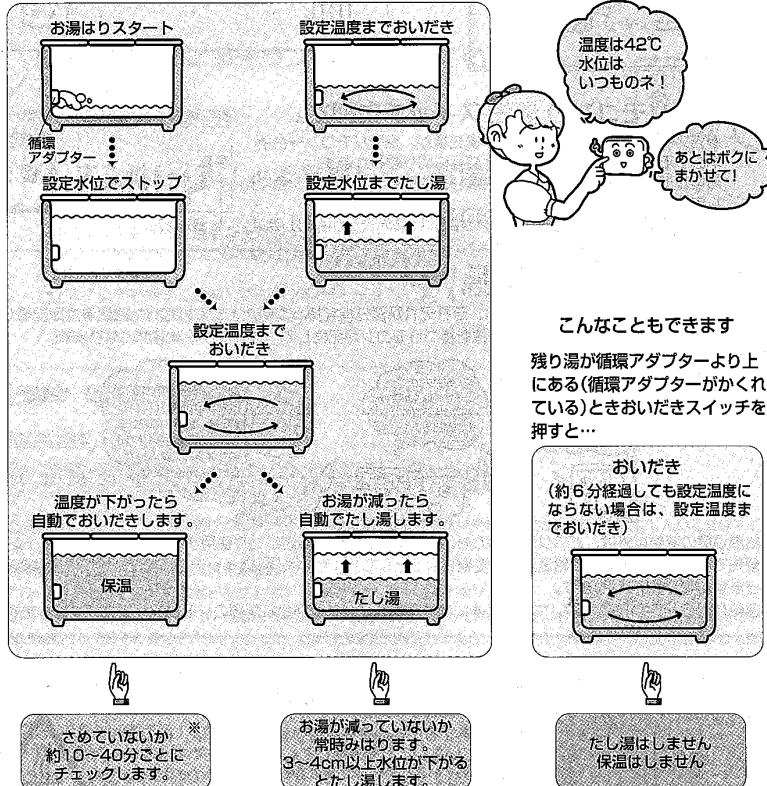
全自动タイプと自動湯はりタイプで、若干機能が異なります。

※ご使用の機器が、全自动タイプか自动湯はりタイプかは、機器本体の取扱説明書をご確認ください。



全自动タイプ

残り湯がない場合または
残り湯が循環アダプターより
下にある(循環アダプターが
かくれていない)場合

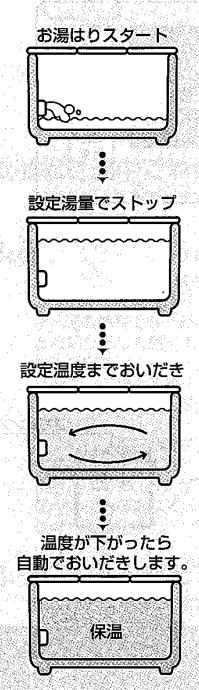


※ふろ設定温度などによって異なります。給湯を使用していると、時間がずれることがあります。

残り湯が循環アダプターより
上にある(循環アダプターが
かくれている)場合

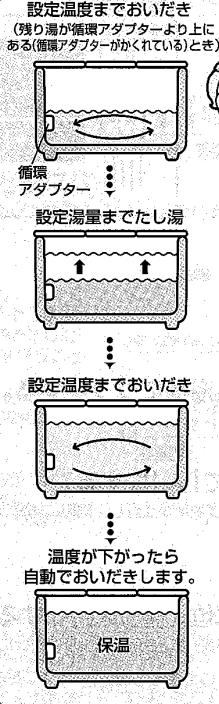
自動湯はりタイプ

残り湯がない場合



※さめていないか? 約10~40分おきにチェックします。

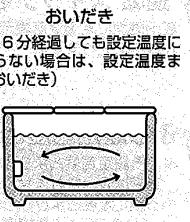
残り湯がある場合



※さめていないか? 約10~40分おきにチェックします。



こんなこともできます
残り湯が循環アダプターより上
にある(循環アダプターがかくれ
ている)ときおいだきスイッチを
押すと…

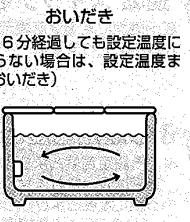


保温

※さめていないか? 約10~40分おきにチェックします。

たし湯はしません
保温はしません

こんなこともできます
残り湯が循環アダプターより上
にある(循環アダプターがかくれ
ている)ときおいだきスイッチを
押すと…

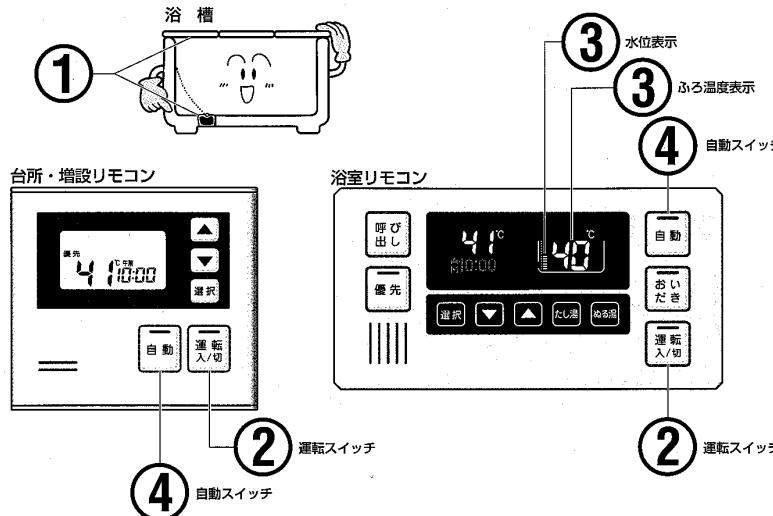


保温

※さめていないか? 約10~40分おきにチェックします。

自動運転でおふろを沸かす

自動スイッチを押すだけで、おふろ沸かしはすべてお任せです。(自動運転)
どのリモコンでも操作できます。



① 浴槽の排水栓を閉め、浴槽にフタをする。

② 運転スイッチを押して「入」にする。
表示画面に給湯温度表示やふろ温度表示が点灯し、同時に運転ランプが緑色に光ります。

③ ふろ設定温度とふろ水位(湯量)を確認する。

※ふろ設定温度およびふろ水位(湯量)は、台所・増設リモコンには通常は表示されません。

ふろ設定温度およびふろ水位(湯量)を変えるときは…

□ P19-20 「ふろ設定温度を変える」

□ P17-18 「ふろ設定水位(湯量)を変える」



警告

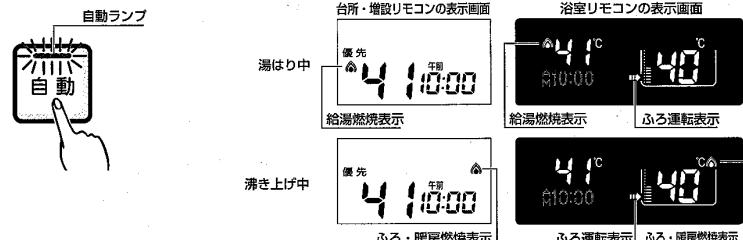
- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- おいたきのときは循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



高温注意

④ 自動スイッチを押して「入」にする。

音声で「お湯はりをします」とお知らせして自動ランプが赤く点灯し、浴槽に湯はりを始めます。ふろ運転表示、給湯燃焼表示が点灯し、浴槽に注湯します。次にふろ運転表示、ふろ・暖房燃焼表示が点灯して浴槽のお湯を沸かし上げます。(台所・増設リモコンではふろ・暖房燃焼表示が点灯します)
また、湯はり完了の5分前には「残りおよそ5分でおふろに入れます」とお知らせします。



自動運転を途中でやめるときには…

自動スイッチを押します。自動ランプ(赤)が消灯するのを確認してください。

おふろが沸き上がると…

湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。
※一部の機種では、「おふろが沸きました」とお知らせした後においだきを行うことがあります。

リモコンの表示画面には保温表示が点灯し、一定時間保温します。保温時間を変えるには…

□ P21 「保温時間を変える」

保温時間が終了すると、保温表示が消え、自動スイッチ(赤)が消灯します。

保温中に、自動スイッチ(赤)を押すと保温が止まります。

おふろに入ったあとで…

全自動タイプでは、自動運転で浴槽に湯はりをした場合、排水栓を抜くとふろ配管に残ったお湯が循環アダプターから自動的に排出される機能がついています。(セルフクリーン機能)

循環アダプター上端より水位が上約5cm(浴槽や使用状況などにより若干異なります)まで下がったことをセンサーが感知すると、循環アダプターからふろ温度のお湯が出ていた、機器内のポンプがはたらき、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の残り湯を洗い流します。

セルフクリーン中は、リモコンの表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。

排出が終わると自動的に停止します。

セルフクリーン機能の設定方法は…

□ P32 「セルフクリーン機能」

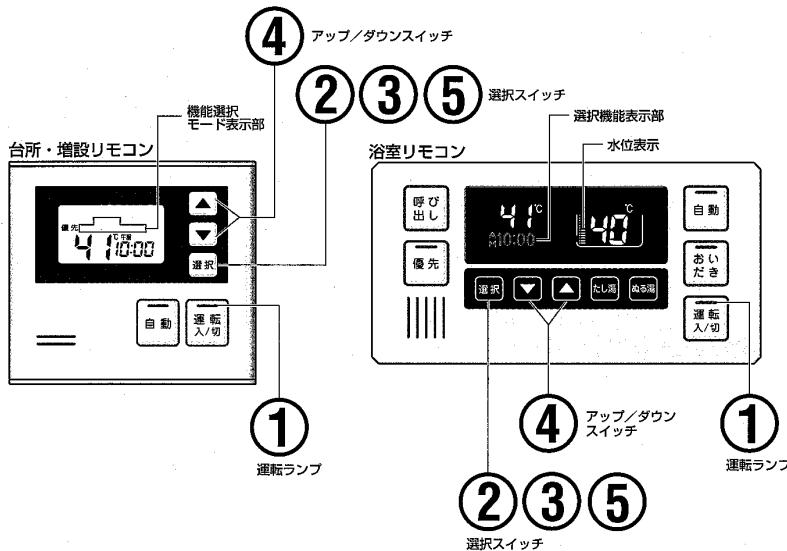
仕組み 排気口から湯気?

・高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがあります。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

ふろ設定水位(湯量)を変える

どのリモコンでも操作できます。

全自動タイプと自動湯はりタイプでは表示が異なります。



① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

浴室リモコン：現在選ばれている機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選ばれている機能が点滅します。

③ 選択スイッチを続けて押して、「ふろ湯量」を表示させる。

台所・増設リモコンでは「ふろ湯量」を点滅させます。
ふろ温度表示部の表示が次のように変わります。

全自動タイプ：「水位」(水位のレベル) 自動湯はりタイプ：「湯量」(リットル)



④ □または△スイッチを押して、ふろ水位(湯量)を設定する。

台所・増設リモコンの表示画面



浴室リモコンの表示画面



〈全自動タイプ〉

〈自動湯はりタイプ〉

〈全自動タイプ〉

〈自動湯はりタイプ〉

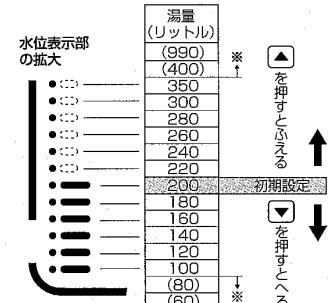
⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。

仕組み　自動湯はりタイプの「湯量」について

- ・自動湯はりタイプでは、浴槽に何リットル注湯するかの量のめやすを表します。
- ・はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルに設定されています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。
- ・△スイッチを押すたびに水位表示が1目盛上がり、湯量は右表のように増えています。このとき、上がるメロディーでお知らせします。
- ・□スイッチを押すたびに水位表示が1目盛下がり、湯量は右表のように減っています。このとき、下がるメロディーでお知らせします。



※お子様のいたずらなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するとさには△スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示部は消灯します。

80リットルや60リットルに設定するときには□スイッチを1秒以上押し続けてください。また、80リットルや60リットルに設定した時の水位表示は、100リットルに設定した場合と同じ(最下の線が点灯)表示になります。

全自動タイプの「水位」について

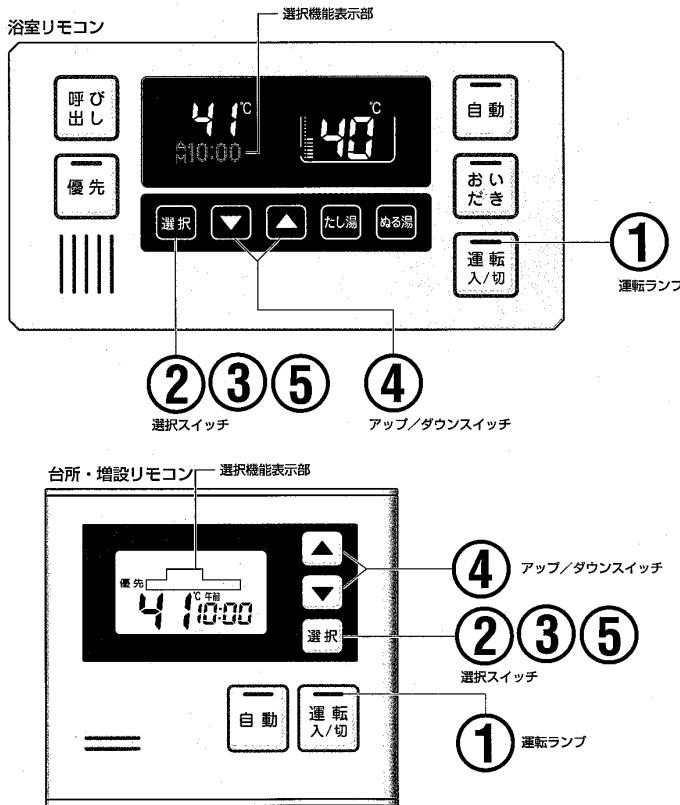
- ・全自動タイプでは、浴槽に設置された循環アダプターから何cm上(右表のAの数値)まで湯はりするかを水位表示の番号に置き換えて表します。
 - ・はじめて電源を「入」にしたときは、水位表示は「0」になるよう設定されています。
 - ・実際の水位と右表のA寸法は、条件により一致しないこともありますので、めやすとしてください。必要に応じて調節してください。
- ※浴槽の形状によっては高い水位に設定するとお湯があふれることができますのでご注意ください。
- ・△スイッチを押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーでお知らせします。
 - ・□スイッチを押すたびに水位表示は1目盛下がり、下がるメロディーでお知らせします。

全自動タイプの水位のめやす	
洋式バス用設定 (※1目盛り2cm)	和バス用設定 (※1目盛り3cm)
水位表示番号	A寸法
12	29cm
11	27cm
10	25cm
9	23cm
8	21cm
7	19cm
6	(標準)17cm
5	16cm
4	13cm
3	11cm
2	9cm
1	7cm

A寸法	番号	A寸法	番号
43cm	12	40cm	11
37cm	10	34cm	9
31cm	8	28cm	7
25cm	6	(標準)25cm	6
19cm	5	16cm	4
16cm	4	13cm	3
13cm	3	10cm	2
10cm	1		

ふろ設定温度を変える

どのリモコンでも操作できます。
お買い上げの際のふろ設定温度は42℃です。



① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

浴室リモコン：現在選択している機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選択している機能が点滅します。

③ 選択スイッチを続けて押して、「ふろ温度」を表示させる。

台所・増設リモコンでは「ふろ温度」を点滅させます。



④ □または△スイッチを押して、ふろ温度を設定する。

- スイッチを押すと温度が上がるメロディーと共に、「ふろ温度を〇〇℃に設定しました」とお知らせします。
- △スイッチを押すと温度が下がるメロディーと共に、「ふろ温度を〇〇℃に設定しました」とお知らせします。



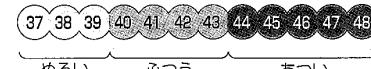
⑤ 選択スイッチを押す。

設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



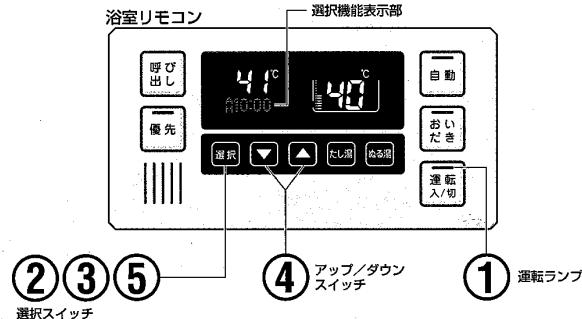
仕組み ふろ温度のめやす

- 設定できる温度は37℃から48℃の12段階です。
- 1回、スイッチを押すと、1℃ずつ変わります。
- □を押しつづけると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときは1回ずつ押してください。
- 表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。めやすとしてください。
- 湯はり運転中も、ふろ設定温度を変更することができます。
- 一度設定したふろ設定温度は、変更するまで記憶しています。



保温時間を変える

浴室リモコンで操作します。お買い上げの際は4時間に設定してあります。



- ① 運転 ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- ② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が表示されます。

- ③ 選択スイッチを続けて押して、「保温」を表示させる。

保温時間が表示されます。



- ④ または □スイッチを押して、ふろ保温時間を変更する。

ふろ保温時間は 0・1・2・4・5・8 時間の中から選択してください。



- ⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



仕組み 保温時間について

- 一度設定した保温時間は、運転を「切」にしても記憶しています。

自動運転のコツ

ヒント 自動運転について

- 保水中でもふろ設定温度を変えることができます。
ふろ設定温度を高したときには、おいだきが始まります。
 P19-20 「ふろ設定温度を変える」
ふろ設定温度を変えないで、おふろのお湯の温度を変えたいときは…
 P23-24 「おふろをあつくする」
 P25 「おふろをぬるくする」
- 保溫表示が点灯している間は、お湯の温度が下がると自動的においだきします。さらに全自動タイプの場合、お湯が減ると自動的にたし湯します。

ヒント 残り湯を水位(湯量)を変えずに沸かしなおすとき

- 残り湯が循環アダプターより上にあるときおいだきスイッチを押すと、水位を変えずにお湯をあつくすることができます。
 P23-24 「おふろをあつくする」

仕組み 水位(湯量)について

- 残り湯がある状態で自動スイッチを繰り返し押すと、お湯があふれことがあります。
満湯状態でも自動スイッチを押すと、約16リットルお湯がたれます。
- 保温中に浴槽の水位が循環アダプターを下まわると、保温が切れて自動運転が停止することがあります。こんなときは、もう一度自動スイッチを押してください。
- 設定水位が高いときは、たし湯中に入浴するとお湯があふれることができます。
- 自動湯はりタイプの場合、残り湯で循環アダプターがかくれていないときに自動運転をすると、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれることができます。
- 自動湯はりタイプの場合、残り湯で循環アダプターがかくれているときに自動運転をした場合は、水位が多少ぼらつきます。特に、残り湯の温度がふろ設定温度に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量にはなりません。

仕組み 自動運転について

- お湯はり中に給湯やシャワーを使うと浴槽へのお湯はりは一時停止します。
この場合、給湯栓やシャワーから出るお湯の温度はふろ設定温度となります。
給湯やシャワーの使用をやめると再びお湯はりします。
- 残り湯があるときに自動運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
※夏期など給水温度が高いときは、加熱しないで水を浴槽にしたり、「おふろが沸きました」とお知らせした後においだきを行うことがあります。
- ※浴槽の残り湯を排出する際は、自動ランプが消灯しているのを確認してから行ってください。

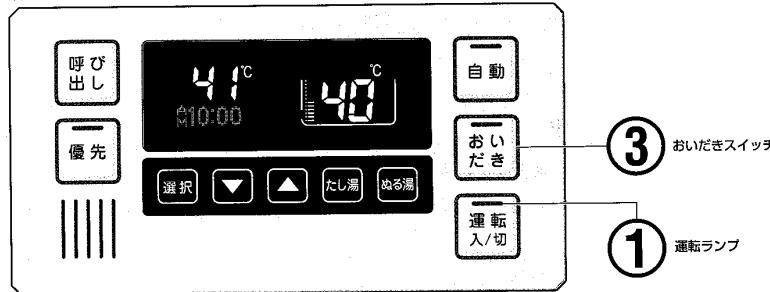
仕組み 全自動タイプではじめて自動運転するときには

- 機器が浴槽の大きさを記憶するため、初めて自動運転するときは、浴槽に水のない状態にして、排水栓を閉めてから自動スイッチを押してください。詳しくは…
 P43 「ふろの試運転について」

おふろをあつくする

浴室リモコンで操作します。

浴室リモコン



③ おいだきスイッチを押す。

「おいだきをします」とお知らせするとともに、おいだきランプ(緑)が点灯し、おいだきをします。リモコンの表示画面に、ふろ・暖房燃焼表示とふろ運転表示が表れます。水から沸き上げるなど、約6分経過しても設定温度にならない場合は、設定温度までおいだきします。



浴室リモコンの表示画面
(おいだき中)



(おいだき運転終了)



おいだき運転を途中でやめるときには…

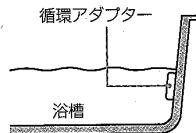
もう一度、おいだきスイッチを押します。おいだきランプ(緑)が消灯するのを確認してください。

① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



② 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認する。



やけどに注意

- おいだきのときは循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



仕組み おいだき運転について

- おいだきスイッチを押した後、ふろ設定温度を変えたときは、ふろ設定温度までのおいだきとなります。
- 保温中でもおいだき運転ができます。おいだき運転終了後10~40分たつと、再びふろ設定温度での保温に戻ります。
- おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。

仕組み 循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときに おいだきスイッチを押すと…

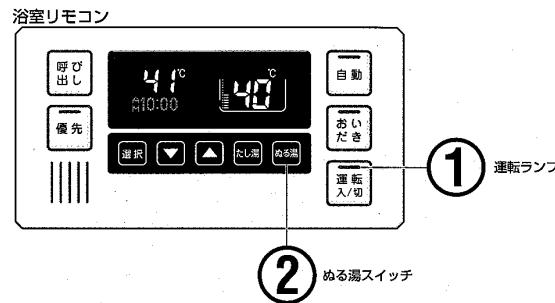
- 自動湯はりタイプの場合、浴槽に約6リットル湯はりしますが、おいだきスイッチは消灯しておいだき運転には入りません。
- 全自动タイプの場合、浴槽に約6リットル湯はりして自動運転に切り替わり、おいだきランプ(緑)が消灯して自動ランプが赤く光ります。この後は、自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたい場合は自動スイッチを押してください。

仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがあります。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

おふろをぬるくする

浴室リモコンで操作します。浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます。



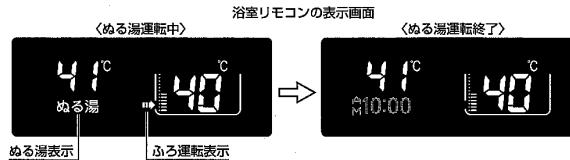
- ① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- ② ぬる湯スイッチを押す。

「水をたします」とお知らせして、ぬる湯表示とふろ運転表示が点灯し、循環アダプターから約10リットル注水します。



ぬる湯運転を途中でやめるときには…

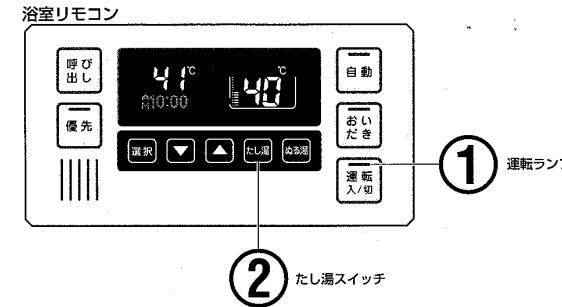
もう一度、ぬる湯スイッチを押します。

仕組み ぬる湯運転について

- 給湯やシャワーを使用中、またゆらぎ表示が点灯している場合には、ぬる湯スイッチを押しても注水されません。給湯やシャワーの使用をやめると水をたします。
- ぬる湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓から水が出ることもあります。
- 保温中でもぬる湯運転ができます。ぬる湯運転終了後30分たつと、再びふろ温度での保温に戻ります。
- ぬる湯運転すると水位が上がりります。浴槽の水位がもともと高い場合にはお湯があふれることができます。
- ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。
- ぬる湯運転が終了すると、ぬる湯表示およびふろ運転表示は消えます。

おふろのお湯をふやす

浴室リモコンで操作します。浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます。



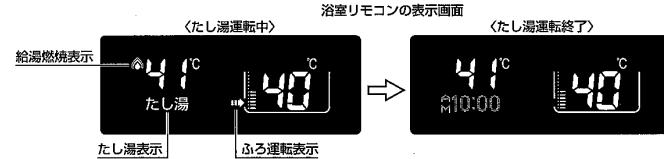
- ① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- ② たし湯スイッチを押す。

「お湯をたします」とお知らせして、たし湯表示とふろ運転表示および給湯燃焼表示が点灯し、循環アダプターからふろ設定温度のお湯が約20リットルたれます。



たし湯運転を途中でやめるときには…

もう一度、たし湯スイッチを押します。

仕組み たし湯運転について

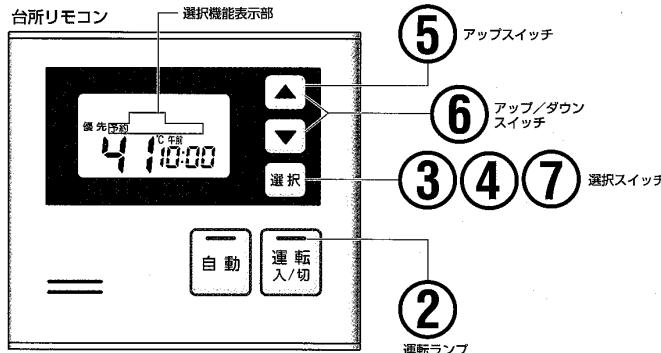
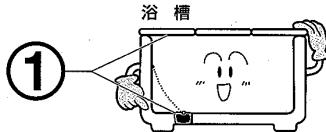
- 給湯やシャワーを使用中、またゆらぎ表示が点灯している場合には、たし湯スイッチを押しても注湯されません。給湯やシャワーの使用をやめるとお湯をたします。
- たし湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からお湯が出ることもあります。
- 保温中でもたし湯運転ができます。
- たし湯運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合にはお湯があふれることができます。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。
- たし湯運転が終了すると、たし湯表示、ふろ運転表示および給湯燃焼表示は消えます。

決めた時刻におふろを沸かす

予約した時刻に入浴できるように機器が自動でおふろを沸かします(浴槽のお湯の量が少なければ、湯はりします)
(予約運転)。台所リモコンで操作します。浴室・増設リモコンにはこの機能はありません。

※時計合わせをしていないと、予約運転をすることはできません。

□ P8 「時計を合わせる」



① 沐槽の排水栓を閉め、浴槽にフタをする。



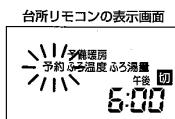
② 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。

③ 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が点滅します。

④ 選択スイッチを続けて押して、「予約」を点滅させる。

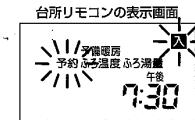
⑤ □スイッチを押す。
時刻設定モードに移行します。(表示画面の「入」表示が点滅します)



⑥ □または □スイッチを押して、予約時刻を設定する。

□ □スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。
※午前／午後に注意してください。

右図は、午後7時30分に湯はりを完了したい場合の例です。



⑦ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。予約表示は点灯したままになります。
浴室・増設リモコンの表示画面にも予約表示が点灯します。
機器は予約した時刻に湯はりが完了するように、自動的に湯はりを始めます。(このとき自動ランプ(赤)が点灯します)
※予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内にすると、予約時刻になってしまって湯はりが完了しないことがあります。
※運転スイッチを「切」にしないでください。予約がキャンセルされます(予約表示が消灯)。



湯はりが完了すると…

予約運転の場合、湯はり完了5分前のお知らせはしません。
湯はりが完了すると音楽が鳴って、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。
おふろが沸き上がると、リモコンの表示画面に保温表示が点灯して、指定された時間、保温運転をします。
浴室・増設リモコンの表示画面にも保温表示が点灯します。
保温時間を変えるときは…

□ P21 「保温時間を変える」
一部の機種では保温時間「0」の場合には完了のお知らせがありません。



おふろに入ったあとで…

全自动タイプでは、予約運転で浴槽に湯はりをした場合、排水栓を抜くとふろ配管に残ったお湯が循環アダプターから自動的に排出される機能がついています。(セルフクリーン機能)
循環アダプター上端より水位が上約5cm(浴槽や使用状況などにより若干異なります)まで下がったことをセンサーが感知すると、循環アダプターからふろ温度のお湯が出ていたのち、機器内のポンプがはたらき、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の残り湯を洗い流します。

セルフクリーン中は、リモコンの表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。

排出が終わると自動的に停止します。

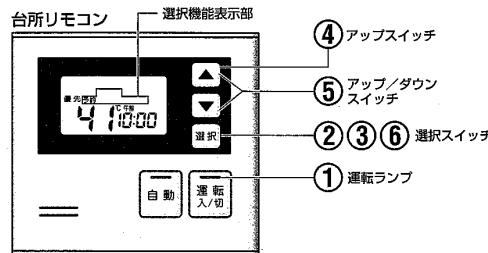
セルフクリーン機能の設定方法は…

□ P32 「セルフクリーン機能」

予約時刻の変更をする

予約運転の操作が完了したあとでも、予約時刻の変更ができます。

台所リモコンで操作します。浴室・増設リモコンにはこの機能はありません。



- ① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。**

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



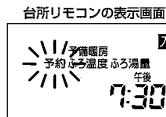
- ② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。**

現在選ばれている機能が点滅します。

- ③ 選択スイッチを続けて押して、「予約」を点滅させる。**

- ④ ▲スイッチを押す。**

時刻設定モードに移行します。(表示画面の「入」表示が点滅します)



- ⑤ ▽または ▲スイッチを押して、予約時刻を変更する。**

▽▲スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。
※午前／午後に注意してください。



- ⑥ 選択スイッチを押す。**

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。予約表示は点灯したままになります。

機器は予約した時刻に湯はりが完了するように、自動的に湯はりを始めます。(このとき自動ランプ(赤)が点灯します)

※予約時刻は、現在時刻より30分以内に設定してください。30分以内にすると、予約時刻になんて湯はりが完了しないことがあります。

※運転スイッチを「切」にしないでください。予約がキャンセルされます(予約表示が消灯)。

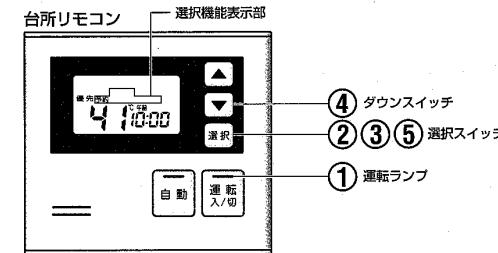
□P27-28 「決めた時刻におふろを沸かす」



予約運転をやめるとき

予約運転の設定はしたけれど…。予定変更！おふろを沸かすのを止めたい。
そんなときには…。

- まだ、湯はりが始まっているなれば…



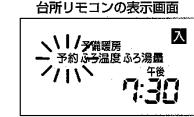
- ① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。**

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- ② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。**

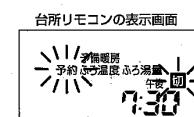
現在選ばれている機能が点滅します。



- ③ 選択スイッチを続けて押して、「予約」を点滅させる。**

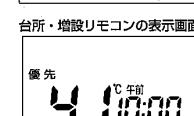
- ④ ▽スイッチを押す。**

時刻設定モードに移行します。(表示画面の「切」表示が点灯します)



- ⑤ 選択スイッチを押す。**

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



- 湯はりが始まってしまったとき・湯はりが終わって保温になっているときには…

- 自動スイッチを押す。**

湯はり／保温が止まります。(浴室・増設リモコンの自動スイッチを押しても、湯はり／保温は止まります)

※湯はり開始後は、機器は自動運転と同じ手順で運転します。止めるのも自動運転と同じになります。



予約運転のコツ

ヒント 機器は、予約運転の時刻を覚えています

- 予約時刻は、予約運転終了後も(運転スイッチを「切」にしても)機器が記憶しています。

ヒント 毎日同じ時刻におふろに入るには…

- 予約時刻の30分以上前に、毎日「決めた時刻におふろを沸かす」の手順①～⑤および⑦の操作を行ってください。

ヒント 予約時刻の確認だけしたいときは…

- 「決めた時刻におふろを沸かす」の順②～⑥の操作を行ってください。

仕組み 予約運転の機能について

- 予約運転は、自動運転の開始時刻を指定の時刻まで遅らせる機能です。予約運転も、湯はりが始まるとき、あるいは自動運転と同じ手順で湯はり、おいだき、保温をします。

- 予約運転は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。

仕組み 予約運転について

- 次のようなときは予約時刻になんでもおふろが沸き上がらないことがあります。

- ・湯はりが始まった後で給湯やシャワーを使用したとき。
- ・冬期、ふろ設定温度を高くしたとき。
- ・予約時刻を現在時刻の30分以内に設定したとき。
- ・水温、水圧が低いとき。
- ・ふろ設定水位(湯量)が高い(多い)とき。
- ・残り湯があるとき。

- 予約運転中であっても現在時刻の変更ができますが、現在時刻を変更することで、予約時刻におふろが沸き上がらなくなったり、自動運転が始まってしまうことがあります。

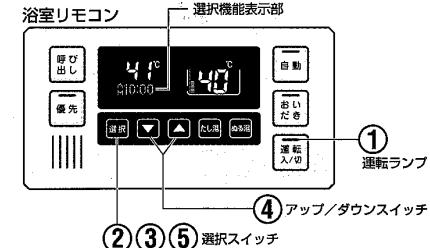
仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがあります。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

セルフクリーン機能

全自動タイプでは自動運転や予約運転でおふろを沸かした後には、おふろのお湯を抜くと、ふろ配管内に残ったお湯を自動的に洗い流す機能がついています(セルフクリーン機能)。次におふろを沸かすときに新しいお湯に残り湯が混ざることがなく、きれいなお湯で入浴できます。

浴室リモコンで設定します。



① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。

② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が表示されます。

③ 選択スイッチを続けて押して、「セルフクリーン」を表示させる。

浴室リモコンの表示画面

セルフクリーン

浴室リモコンの表示画面

セルフクリーン

浴室リモコンの表示画面

セルフクリーン

④ □または△スイッチを押して、「入」を表示させる。

⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。

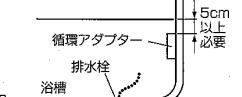
※設定を解除するときは、手順①～③の操作を行った後で、□

または△スイッチを押して「切」にしてください。ただし、一部機種では「切」にできないものがあります。

仕組み セルフクリーン機能について

- ふろ温度によっては熱いお湯が出ますので、やけにご注意ください。
- 排水管を抜かなくても、循環アダプターより水位が下がると自動的に残り湯を洗い流します。
- 次のようなときはセルフクリーン機能が働かないことがあります。
 - ・もともと浴槽の水位が低い(循環アダプター上端から5cm以下)とき。
 - ・排水中に給湯やシャワーを使用したとき。
 - ・大型浴槽をご使用の場合や、配水管のゴミ詰まりなどにより、排水時間が長いとき。
 - ・自動運転中、「おふろが沸きました」というお知らせ音が鳴る前に自動運転を「切」にしたとき。
- 自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなっている)にしてください。

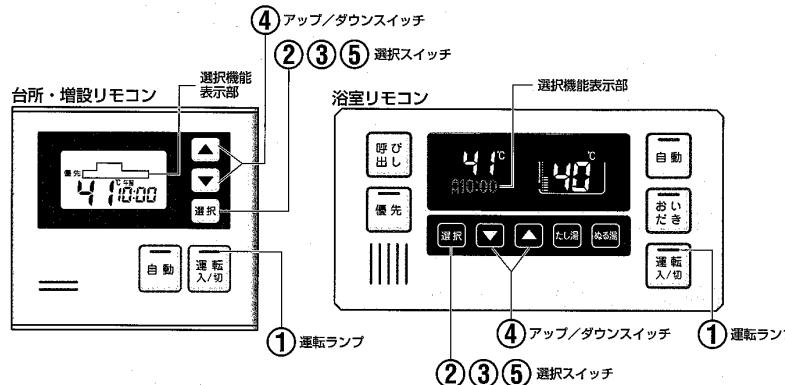
排水栓を抜くときに、循環アダプターの上端より上に約5cm以上の水位があれば「セルフクリーン機能」がはたらきます。



循環アダプター
排水栓
浴槽

暖房を使う

どのリモコンからでも、浴室暖房乾燥機の運転を開始することができます。ご使用の浴室暖房乾燥機によっては操作できないものもあります。



① 運転 ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。
※台所リモコンでは、運転が「切」でも操作できます。



② 選択 スイッチを押して、機能選択モードにする。

浴室リモコン：現在選ばれている機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選ばれている機能が点滅します。

③ 選択 スイッチを続けて押して、「暖房」を表示させる。

台所・増設リモコンでは「予備暖房」を点滅させます。



④ □または△スイッチを押して、「入」を表示させる。

リモコンの表示画面にふろ・暖房燃焼表示が点灯し、暖房運転を開始します。



⑤ 選択 スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



暖房運転をやめたいときは…

前ページの手順①～③の操作を行い、□または△スイッチを押して「切」を表示させます。

※浴室暖房の「入」「切」の設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。

仕組み 洗室暖房乾燥機の温度調節について

- このリモコンでは、洗室暖房乾燥機の暖房運転の「入」「切」のみ行うことができます。暖房温度の調節やその他の設定は、洗室暖房乾燥機のリモコンで行ってください。
- このリモコンで洗室暖房乾燥機の暖房運転を「入」にした場合、ワイヤレスタイプの洗室暖房乾燥機のリモコンには何も表示されず「切」のままになっています。暖房温度の調節などを行いたい場合は、洗室暖房乾燥機のリモコンの運転スイッチも「入」にしてから行ってください。

ヒント 快適に洗室暖房をお使いいただくために

- 冬期の一番寒いときなど浴室が冷えている場合は、あらかじめ入浴前に暖房をしておくことで、入浴時に感じる肌寒さをやわらげることができます。
- 浴室暖房は、入浴される約30分前から行なうことをお薦めします。
- 浴室の種類や大きさ、気温、湿度などの条件により浴室が暖まる時間が異なります。暖房時間は浴室暖房乾燥機のリモコンで調節してください。

仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがあります。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

■ 洗室暖房乾燥機以外の暖房を使用する場合

警告	低温やけどの注意
	<ul style="list-style-type: none">床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどの起こすことがあります。特に次のような方が使用する場合は、周囲の方の気配りが必要です。<ul style="list-style-type: none">①乳幼児・寝たきりのお年寄り・ご病人など、自分の意志で体を動かせない方③皮膚の弱い方④皮膚感覚の弱い方⑤お酒や睡眠薬を飲まれた方⑥疲労の激しいとき

注意	床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">• カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損し水漏れなどの原因となります。• パネルヒーターの表面にさわらないでください。やけどするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

暖房する部屋の温水暖房端末（浴室暖房乾燥機、パネルヒーター、床暖房リモコン）の運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調節します。（温水暖房端末の取扱説明書もご覧ください）

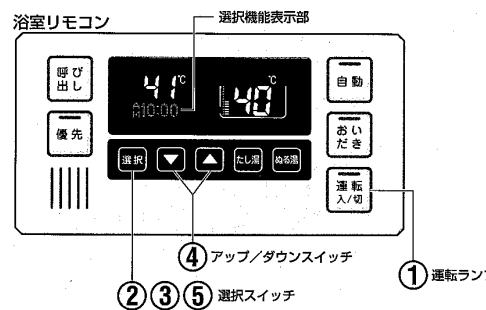
暖房運転中は、リモコンの表示画面にはふろ・暖房燃焼表示が点灯します。

※熱源機が、供給する温水の温度を制御するため、ふろ・暖房燃焼表示が点いたり消えたりすることがあります。

浴室暖房を自動運転と連動させる

自動運転でおふろに湯はりをする際、浴室暖房乾燥機の暖房運転を開始（運動）することができます。ご使用の浴室暖房乾燥機によっては運動しないものもあります。

浴室リモコンで設定します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）



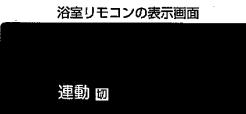
① 運転ランプ（緑）が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運動スイッチを押して点灯させます。

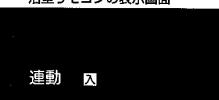
② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が表示されます。

③ 選択スイッチを続けて押して、「運動」を表示させる。



④ □または△スイッチを押して、「入」を表示させる。



⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。台所リモコンの表示画面にも運動表示が点灯します。



自動運転でお湯はりをした場合、浴室暖房乾燥機も同時に運動を開始します。

※自動運動終了時（自動ランプの消灯時）または、浴室暖房乾燥機のリモコンで設定された時間が経過すると、暖房運転は終了します。（ご使用の暖房端末により異なります）

※浴室暖房乾燥機の暖房時間の設定方法については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。



暖房運転をやめたいときは…

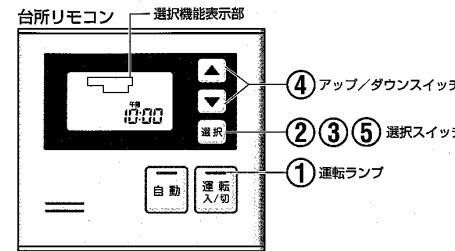
33ページの手順①～③の操作を行い、□または△スイッチを押して「切」を表示させます。
※浴室暖房の「入」「切」の設定は、リモコンの運動スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。

暖房の運動音を下げる

台所リモコンで設定します。

① 運転ランプ（緑）が消灯していることを確認する。

点灯している場合は、運動スイッチを押して消灯させます。
※運動「切」の状態でのみ設定できます。



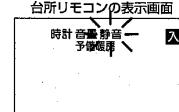
② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が点滅します。

③ 選択スイッチを続けて押して、「静音」を点滅させる。

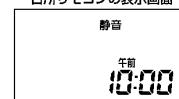


④ □または△スイッチを押して、「入」を表示する。



⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。
※設定を解除するときは、手順①～③の操作を行った後、□または△スイッチを押して「切」を表示させます。



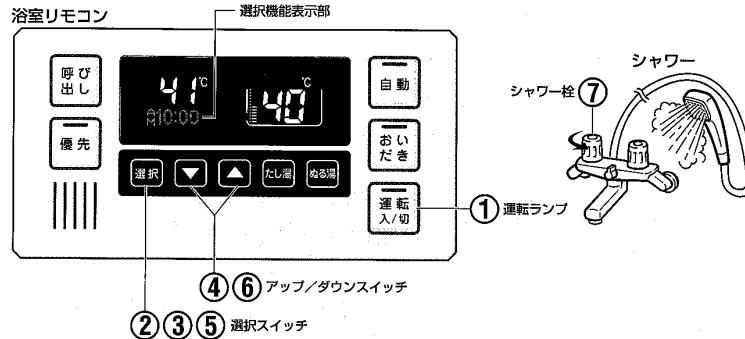
⑥ 仕組み 静音運転について

- 静音運転にすると、暖房開始時など最大能力近くで暖房運転しているときに運動音を下げて運転することができます。（このとき、暖房能力は少し低下します）

※静音スイッチは運動スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

ゆらぎのシャワー

湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。
浴室リモコンで操作します。

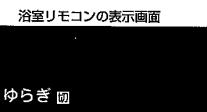


① 運転 ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。

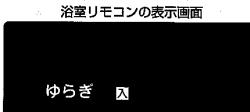


② 選択 スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が表示されます。

③ 選択 スイッチを続けて押して、「ゆらぎ」を表示させる。



④ □または△スイッチを押して、「入」を表示させる。



⚠ 注意

ゆらぎのシャワー使用時には…

- ・高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- ・やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- ・下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

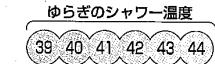
⑤ 選択 スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。
通常画面に戻ると、ゆらぎ表示が点灯します。



⑥ □または△スイッチを押して、シャワーの温度を決める。

設定できる温度は、39°C～44°Cの6段階です。
給湯設定温度が上記以外のときに「ゆらぎ」を「入」にすると、設定温度が35°C・37°C・38°Cのときには39°C、45°C以上のときには44°Cのゆらぎのシャワーになります。



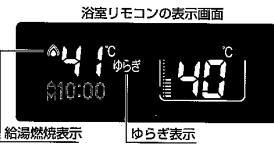
⑦ シャワー栓を開いて、ゆらぎのシャワーを使う。

表示画面にゆらぎ表示とともに、給湯燃焼表示が点灯します。

ゆらぎのシャワーは連続で15分間使用できます。15分経過後は、手順⑥で設定したお湯の温度ができます。
15分経過しないうちにシャワー栓を閉じると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎ表示も消灯します。

*ゆらぎのシャワーを終了したあとは、必ず給湯温度表示を確認してください。

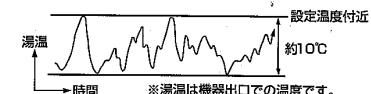
ゆらぎのシャワーを使用する前の給湯設定温度が35°C、37°C、38°C、45°C以上だったときは、手順⑥で給湯温度を変更しなかった場合でも、ゆらぎのシャワー終了後も給湯設定温度はそれぞれ39°C、39°C、39°C、44°Cとなります。



*※台所・増設リモコンにもゆらぎ表示が点灯します。

仕組み ゆらぎのシャワーについて

- ・ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10°Cぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
 - ・ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出でています。
 - ・ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンか増設リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンか増設リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。
 - ・給湯が早い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモスタット式混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
 - ・サーモスタット式混合水栓の場合は、水を混ぜないようにするために、混合水栓の設定温度を最高にしてください。
- なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

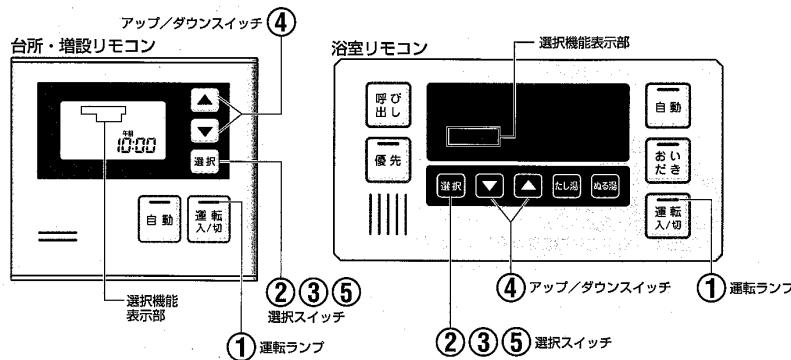


仕組み 排気口から湯気？

- ・高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出ることがあります。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

音声やメロディーの大きさを変える

リモコンから出る音声やメロディの大きさを変えることができます。各リモコンそれぞれで操作してください。



- ① 運転 ランプ(緑)が消灯していることを確認する。
点灯している場合は、運転スイッチを押して消灯させます。
※運転「切」の状態でのみ設定できます。
 - ② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
浴室リモコン：現在選ばれている機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選ばれている機能が点滅します。
 - ③ 選択スイッチを続けて押して、「音量」を表示させる。
台所リモコンでは「音量」を点滅させます。
 - ④ ▽または△スイッチを押して、音量を変更する。

ローテーションします	スイッチを押したときにお知らせする音声	台所リモコンの表示	浴室リモコンの表示	音声	湯はり完了の音楽
△を押す	(ピッ)音声は大です	3	音声 大	大	大
初期設定	(ピッ)音声は標準です	2	音声 中	中	中
□を押す	(ピッ)音声は小です	1	音声 小	小	小
■を押す	(ピッ)音声を消します	0	音声 消	なし	中(ブザー音)
◆を押す	(ピッ)音を消します	—	音 なし	なし	なし



*画面が消灯します。

各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

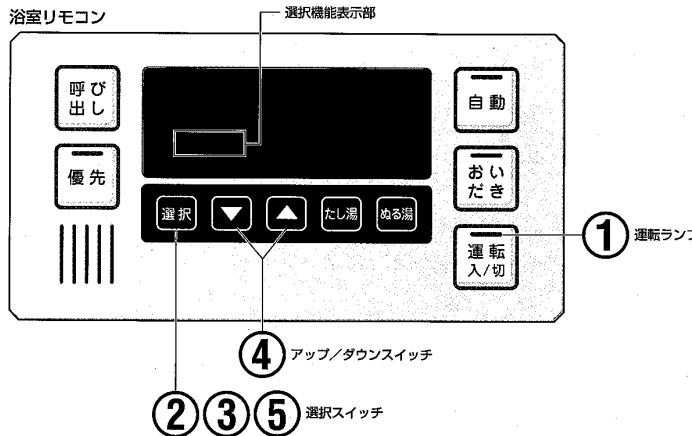
()内は同時に出来る箇子章など、 100°C は設定される温度

操作するスイッチ・条件など		台所・増設リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声
台所・増設リモコンでの操作	運転【入】にする	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき (ビッ)	あついお湯が出来ます 給湯温度が変更されました (ビッ)
	給湯温度△	給湯温度(60℃設定) 台所・増設リモコン 優先のとき (ビッ)	給湯温度を000℃設定しました 給湯温度が60℃に設定しました (上げるメロディー)
	給湯温度▼	給湯温度△または△ 浴室リモコン優先のとき スイッチを押したとき (ビッ)	給湯温度は変更できません お湯はりをします (下げるメロディー)
	自動	湯はり 言語設定：中・小 終了5分前 音量設定：音声消 (ビッビッピッと約5回) 残りおよそ 5分でお湯に入れます (ビビビッピッと約5回)	お湯はりをします (ビビビッピッと約5回) 残りおよそ 5分でお湯に入れます (ビビビッピッと約5回)
	湯はり	湯はり 言語設定：中・大 終了時 音量設定：音声強 (ビビビッピッと約5回)	音楽があわが沸きました (音楽) あわが沸きました (ビビビッピッと約5回)
	ふろ温度 ※	▲ ▼ (上げるメロディー) ふろ温度を00℃に設定しました (下げるメロディー) ふろ温度を00℃に設定しました	
	湯量 ※	▲ ▼ (上げるメロディー) (下げるメロディー)	
	音量※	▲を押す 3 初期設定 2 ▼を押す 1 ▼を押す 0 ■を押す - (ビッ) 音声は大きです (ビッ) 音声は標準です (ビッ) 音声は小さです (ビッ) 音声を消します (ビッ) 音を消します	
	時計設定・ふろ時間 ※	▼または△ (ビッ)	
	諺音・平衡腔房 ※	▼または△ (ビッ)	

※この操作項目は機能選択モードにして設定する項目です。□スイッチで変更する際に音声ガイダンスがある項目以外は、
選択スイッチを押して設定確定後に「設定しました」とお知らせします。

リモコンの節電設定をする

浴室リモコンで設定します。お買い上げの際は、セーブモード(表示の節電機能)は「切」になっています。
台所・増設リモコンにはこの機能はありません。



① 運転ランプ(緑)が消灯していることを確認する。

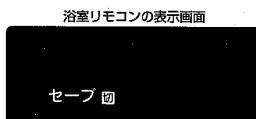
点灯している場合は、運転スイッチを押して消灯させます。
※運転「切」の状態でのみ設定できます。



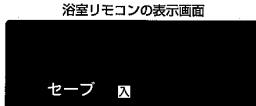
② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が表示されます。

③ 選択スイッチを続けて押して、「セーブ」を表示させる。



④ □または△スイッチを押して、「入」を表示させる。



⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。
※セーブを「切」にするとときは、手順①～③の操作を行った後で□または△スイッチを押して「切」にしてから選択スイッチを押します。



⑥ 仕組み リモコンの表示電力を防ぐセーブモード「入」

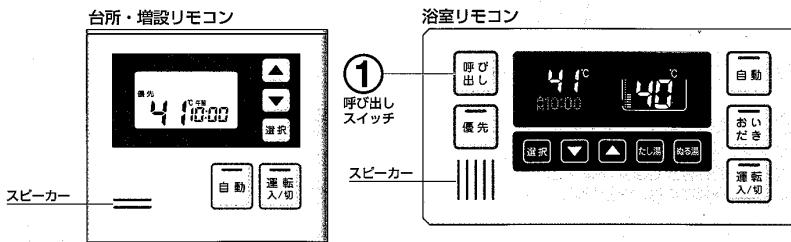
- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、運転スイッチのランプ(緑)のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先ランプ(オレンジ)も点灯します。
※いずれかのスイッチ(□・△・運転スイッチを除く)を押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- 湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電(セーブモード)機能は働きません。
- 表示画面が消灯している時に熱源機が暖房のための燃焼を開始すると、表示画面にはふろ・暖房燃焼表示のみが点灯します。
- 電源を「入」にした後(停電が復帰した後)給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。給湯したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。

⑥ 仕組み 台所・増設リモコンは…

- 台所・増設リモコンは、スイッチ無操作状態1分経過後にパックライトを暗くする機能を搭載しています。
再度スイッチ操作をすると、パックライトはもとの明るさに戻ります。

浴室から人を呼びたいとき

2台以上のリモコンを設置している場合、台所・増設リモコンから呼び出し音を鳴らすことができます。



① 叫び出しスイッチを押す。

台所リモコンのスピーカーから「ピーッピーッピーッ」と約5回、浴室リモコンはスイッチを押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

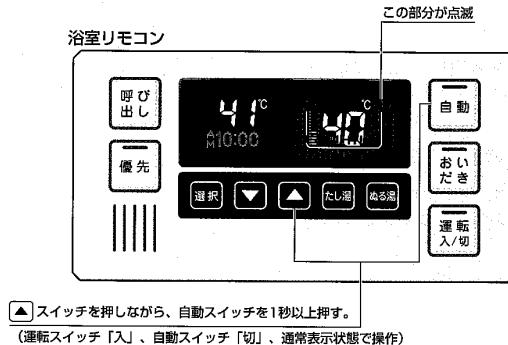


ふろの試運転について

全自动タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

①現在記憶している記憶内容を消去す。

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の □ スイッチを押しながら、自動スイッチを1秒以上押し続けてください。
記憶内容が消去され、下図のように浴槽のマークが点滅します。



△スイッチを押しながら、自動スイッチを1秒以上押す。
(運転スイッチ「入」、自動スイッチ「切」、通常表示状態で操作)

※電源プラグをコンセントから抜くだけでは、記憶内容の消去はできません。

②浴槽の残り湯をすべて排水する。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くかかったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

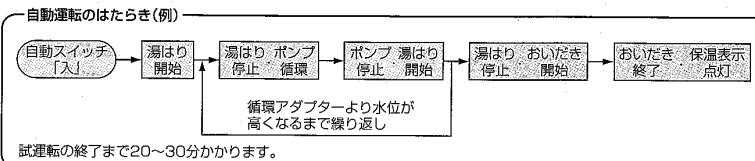
③排水栓をしっかりと閉める。

④自動スイッチを押す(「入」にする)と自動湯はりが開始。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。

運転中何回か停止しますが異常ではありません。

※自動試運転中には、台所リモコンの表示画面に試運転表示が点灯します。



⑤試運転が終了し、浴槽サイズと水位の記憶が完了。

点検のポイントとお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。

機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

機器本体の点検およびお手入れについては、本体取扱説明書の「点検のポイントとお手入れ」を参照してください。

リモコンの日常のお手入れ

リモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(野菜・食器洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。
台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

(□P2 「お手入れの際の注意」)

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

機器本体については、本体取扱説明書の「修理を依頼される前に」を参照してください。

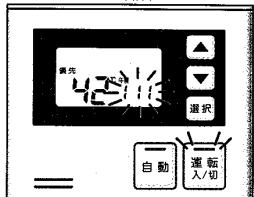
リモコンについて

- リモコンの画面表示がいつの間にか消えている
 - 節電設定が「入」になっている場合、機器使用後約25分たつと、画面表示が消えます。お湯を再使用するか、いずれかのスイッチを押すと操作したりモコンの画面表示が点灯します。(□P41-42)
- 表示画面が点灯しない
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？
 - 停電していませんか？(□P7)
- リモコンの時刻表示が「--:--」になっている
 - 停電後、再通電すると表示画面の時刻が「--:--」になります。再度設定をしなおしてください。(□P8)
- 停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう
 - 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わることがありますので設定しなおしてください。(□P41-42)
- スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない
 - 節電(セーブモード)がはたらいて、リモコンの画面表示が消えているときには □・△・■・▲・運転スイッチを押すと、通常の表示画面に戻ります。再度スイッチを押すと、そのスイッチの動作をします。
運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ(緑)の点灯・消灯で確認してください。(□P41-42)
- 故障表示が点滅する
 - 運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。(□P45)

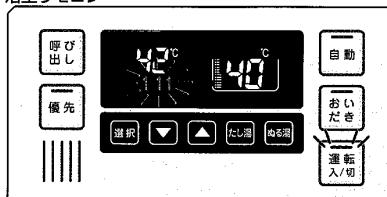
故障表示

機器が故障するとリモコンの表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、運転ランプ緑も点滅します。

台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン



故障表示	使用状態
032	自動・おいだき たし湯・ぬる湯
101	給湯・自動
103	自動・おいだき 暖房
111	給湯・自動 たし湯
113	自動・おいだき 暖房
121	給湯・自動 たし湯
123	自動・おいだき 暖房
140	給湯・おいだき 自動・たし湯
161	給湯・たし湯 自動・(おいだき)
163	自動・おいだき 暖房

故障表示	使用状態
173	給湯・暖房 たし湯・ぬる湯
180	給湯・自動 たし湯・ぬる湯
252	自動・おいだき
290	給湯・暖房 たし湯
310	給湯・暖房 自動・たし湯・ぬる湯
312	自動・おいだき
313	自動・おいだき 暖房
321	給湯・たし湯 自動・(おいだき)
322	自動・おいだき
323	自動・おいだき 暖房

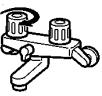
故障表示	使用状態
331	給湯・自動 たし湯
432	自動・おいだき
433	給湯・暖房 自動・おいだき たし湯・ぬる湯
502	自動・たし湯 ぬる湯
521	給湯・自動 たし湯
523	自動・おいだき 暖房
543	給湯・暖房 たし湯・ぬる湯
611	給湯・暖房 自動・おいだき たし湯
613	給湯・暖房 自動・(おいだき) たし湯
632	自動・おいだき
991	給湯・自動
993	自動・おいだき 暖房

■ 故障表示が点滅したときは、次の操作をしてください。

①ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認する。



②お湯を使っている場所



③運転スイッチを「切」にして、給湯栓を閉める。

④再び使用してみる。



■ 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大坂ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

101・103を表示しているときは、お湯や暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態になっています。921を表示しているときも、しばらくはお湯や暖房を使うことはできますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなります。お湯を使うことはできるようになっています。
ただしこの場合、高温(約50°C)のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、機器本体に準じます。
- 機器本体の保証書は、機器本体に同梱されています。必ず「販売店・お買上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 当社は、保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応することを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されると、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。